

第38回 北海道中学生バレーボール選抜優勝大会開催要項〈第3次・ジュニアキャンプ〉

- 1、主催 北海道バレーボール協会
- 2、共催 芦別市 芦別市教育委員会
- 3、主管 北海道バレーボール協会指導普及委員会
- 4、後援 北海道教育委員会 富良野市 富良野市教育委員会 公益財団法人北海道体育協会
芦別市体育協会 (NPO) ふらの体育協会 東空知バレーボール協会 富良野バレーボール協会
芦別市バレーボール連盟 北海道中学校体育連盟 報知新聞社
- 5、協賛 株式会社モルテン 株式会社ミカサ
- 6、大会日程 平成30年5月3日(木)～5日(土)

受付	3日	9時30分	芦別市総合体育館
代表者会議	"	10時30分	"
開会式	"	11時30分	"
競技開始	"	13時00分	芦別市総合体育館 芦別市勤労者体育センター 芦別市油谷体育館 上芦別小学校
全国中体連伝達審判講習会	"	"	芦別市総合体育館
	4日	9時00分	芦別市総合体育館 芦別市勤労者体育センター 富良野市スポーツセンター (男子) 富良野市立富良野西中学校 (男子)
	5日	9時15分	芦別市総合体育館
閉会式	"	12時00分	"
- 7、会場 芦別市総合体育館 芦別市勤労者体育センター 芦別市油谷体育館 上芦別小学校
富良野スポーツセンター 富良野西中学校
* 但し、最終日の5日は男女とも芦別市総合体育館で行う。
- 8、参加資格 ① 第44回ジュニアキャンプ(第2次)参加チームの中から、指導普及委員会により推薦された男子24・女子24チームとする。
② 参加選手は保護者の承認を得ていること。
③ 参加選手は事前に医師等の診察を受け、健康についての確認をしておくこと。報告不要。
- 9、競技規則 平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。
但し、ネットの高さは、男子2.30m、女子2.15mとし、大会使用球は4号球、大会使用球は検定4号球(ミカサMVA400・モルテンV4M5000)とする。
- 10、競技方法 ① 1日目は地区シード等を考慮した、3チームグループによる2セットマッチリーグ戦を行う。(研修グループ戦)
② 研修グループ選の内容を考慮した4チームによる予選グループ戦、及び敗者復活戦を行う。
③ 予選グループ戦の勝者(3チーム)により、決勝トーナメント戦を行う。
(男子18チーム・女子18チーム)
④ 今大会は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を採用する。
⑤ 実力シードを行う。

- 11、種 目 男子の部・女子の部
- 12、チ ーム 各チームとも、監督1名、コーチ1名、選手12名以内とする。監督は当該学校の教員とし、コーチについては当該学校長の認めたものとする。(外部コーチ登録予定者可)
- 13、組 合 せ 研修グループ戦・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦の組合せは、主催者で行う。
- 14、申込期限 平成30年4月3日必着。
- 15、申込先

〒047-0045 小樽市清水町5番1号 小樽市立北陵中学校 気付
(北海道バレーボール協会指導普及委員会副主事) 山崎健太郎 宛

- ① 大会参加申込書(出場メンバー表を含む) 1部
② 不参加の場合は地区委員長を通じて3月20日までに連絡してください。

- 16、参加料
- ① チーム参加料 25,000円
② 個人参加料 生徒・指導者とも17,300円(スターライトホテル宿泊)
16,100円(富良野北の峰宿泊)
(3日夕食から5日朝食まで、宿泊費・傷害保険料を含む)

振込先 ゆうちょ銀行 記号 19010 番号 54194271
口座名義 山崎健太郎

※振り込みは、プログラム掲載の監督またはコーチ名でお願いいたします。それ以外の名前での振り込みの場合は、その旨を小樽市立北陵中学校 山崎副主事まで連絡をお願いいたします。振り込みは4月20日までにお願いします。(振込手数料はチームで負担してください。)

- 17、宿泊場所
- ① 主催者が指定する宿舎とする。「富良野市北の峰旅館組合所属施設」「芦別温泉スターライトホテル」
② 宿泊収容能力の関係上、引率者2名、生徒12名以内を厳守して下さい。
- 18、その他
- ① 1日目研修グループ戦の審判は監督の先生にお願いします。
② 前年度優勝・準優勝チームは優勝旗・優勝杯・準優勝杯を返還して下さい。
優勝 男子 江別市立中央中学校 女子 室蘭市立桜蘭中学校
準優勝 男子 旭川市立神楽中学校 女子 釧路市立鳥取西中学校
③ 本大会参加の役員・選手全員を対象として、主催者が傷害保険に加入します。

19、個人情報の取り扱い

- ① 大会参加者の氏名・所属・学年・身長・垂直跳びは、大会運営のために必要なプログラム、掲示板、ホームページ、北海道バレーボール協会競技記録集へ掲載するために利用する。
② 引率または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
③ 身長・垂直跳びは、選手の強化・育成のために利用する。

- 20、主要役員
- 大会長 生島典明
大会委員長 櫻庭功一
競技委員長 和田啓司
審判委員長 大塚健之
総務委員長 倉豊彦